

第53期第2四半期決算説明資料

(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

平成21年8月

日本フォームサービス株式会社

(証券コード: JASDAQ7869)



会社概要

会社名	日本フォームサービス株式会社
代表者	代表取締役社長 山下 岳英
創業	1956年(昭和31年)10月3日
資本金	395,950,000円
所在地	東京都江東区亀戸4-36-14
事業内容	通信機器収納ラック、液晶ディスプレイ設置環境機器、セキュリティ関連製品の製造販売並びに介護関連事業
連結子会社	フォービステクノ株式会社(100%)
従業員数	連結:147名 単体:138名
拠点数	営業所3、工場3(子会社含む)、介護事業所5、介護施設1
証券コード	JASDAQ 7869

事業内容

メーカー事業

• ソリューション事業 部

• ソリューション事業 部

• 居宅介護事業

• 施設介護事業

介護事業

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	第53期第2四半期 連結会計期間末 平成21年3月31日現在		第52期第2四半期 連結会計期間末 平成20年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	840.4	20.9	857.5	21.2
固定資産	3,185.5	79.1	3,196.2	78.8
資産合計	4,026.0	100.0	4,053.8	100.0

流動負債	866.3	21.5	837.4	20.6
固定負債	334.8	8.3	404.3	10.0
負債合計	1,201.2	29.8	1,241.8	30.6
純資産合計	2,824.7	70.2	2,812.0	69.4
負債純資産合計	4,026.0	100.0	4,053.8	100.0

(注)小数点第2位以下切捨て

(単位:百万円)

	第53期第2四半期 連結累計期間		第52期第2四半期 連結累計期間	
	自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日		自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	1,170.5	100.0	1,491.7	100.0
売上原価	771.2	65.9	1,032.7	69.2
売上総利益	399.2	34.1	458.9	30.8
販売費及び一般管理費	373.3	31.9	392.2	26.3
営業利益	25.9	2.2	66.6	4.5
営業外損益	7.6	0.7	8.5	0.5
経常利益	33.6	2.9	75.1	5.0
特別損益	4.2	0.4	4.9	0.3
税金等調整前当期純利益	29.4	2.5	70.2	4.7
法人税等	11.8	1.0	34.5	2.3
当期純利益	17.5	1.5	35.7	2.4

(注)小数点第2位以下切捨て

(単位:百万円)

	第53期第2四半期 会計期間末 平成21年3月31日現在		第52期第2四半期 会計期間末 平成20年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	800.3	19.9	829.7	20.4
固定資産	3,228.7	80.1	3,238.3	79.6
資産合計	4,029.0	100.0	4,068.0	100.0

流動負債	907.6	22.5	888.7	21.9
固定負債	334.8	8.3	404.3	9.9
負債合計	1,242.5	30.8	1,293.1	31.8
純資産合計	2,786.5	69.2	2,774.9	68.2
負債純資産合計	4,029.0	100.0	4,068.0	100.0

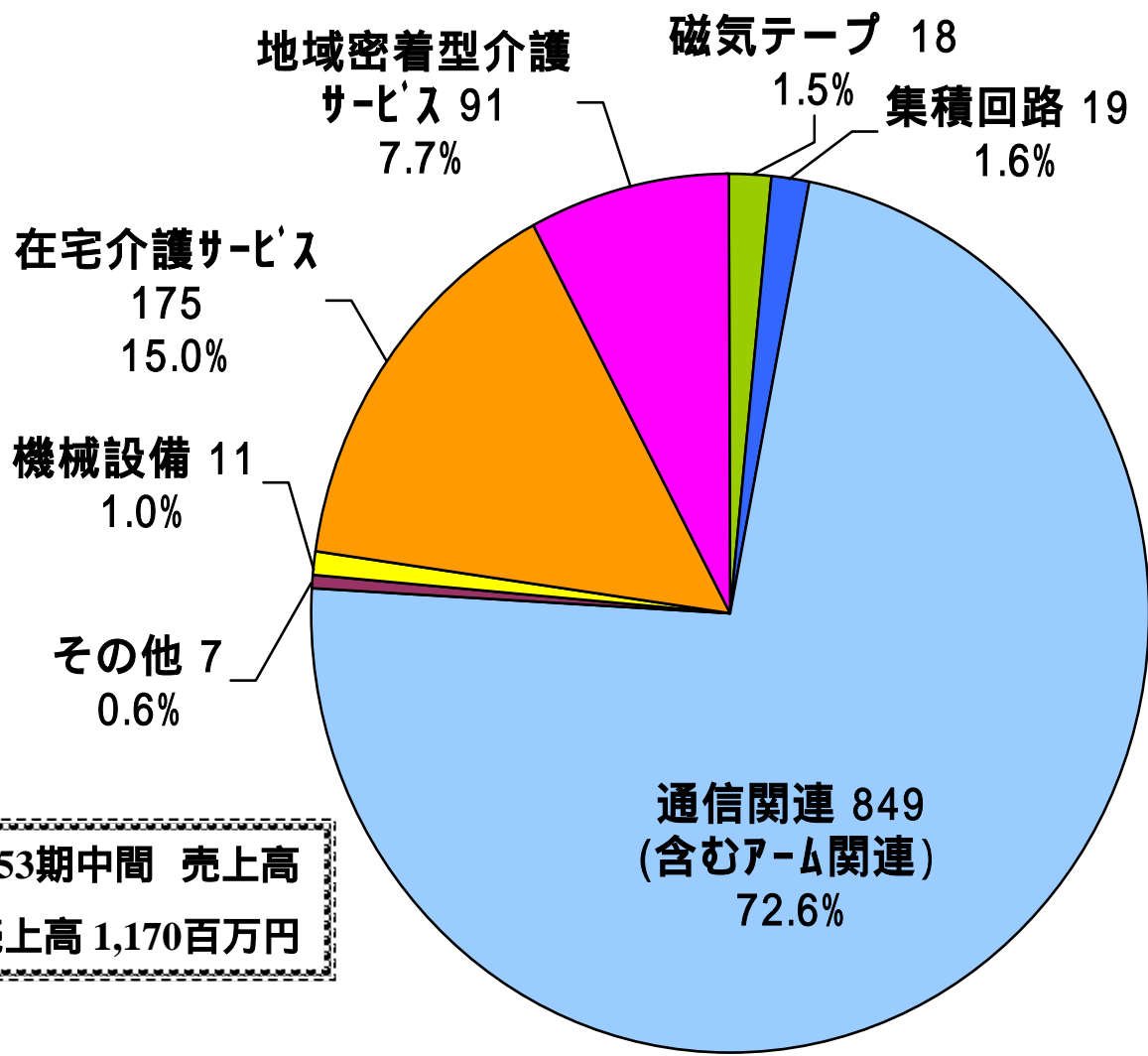
(注)小数点第2位以下切捨て

(単位:百万円)

	第53期第2四半期 累計期間 自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日		第52期第2四半期 累計期間 自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	1,167.6	100.0	1,490.1	100.0
売上原価	788.4	67.5	1,064.8	71.5
売上総利益	379.2	32.5	425.3	28.5
販売費及び一般管理費	348.6	29.9	368.2	24.7
営業利益	30.5	2.6	57.1	3.8
営業外損益	7.4	0.7	7.7	0.5
経常利益	38.0	3.3	64.9	4.3
特別損益	4.2	0.4	4.9	0.3
税引前当期純利益	33.8	2.9	59.9	4.0
法人税等	13.6	1.2	31.2	2.1
当期純利益	20.2	1.7	28.7	1.9

(注)小数点第2位以下切捨て

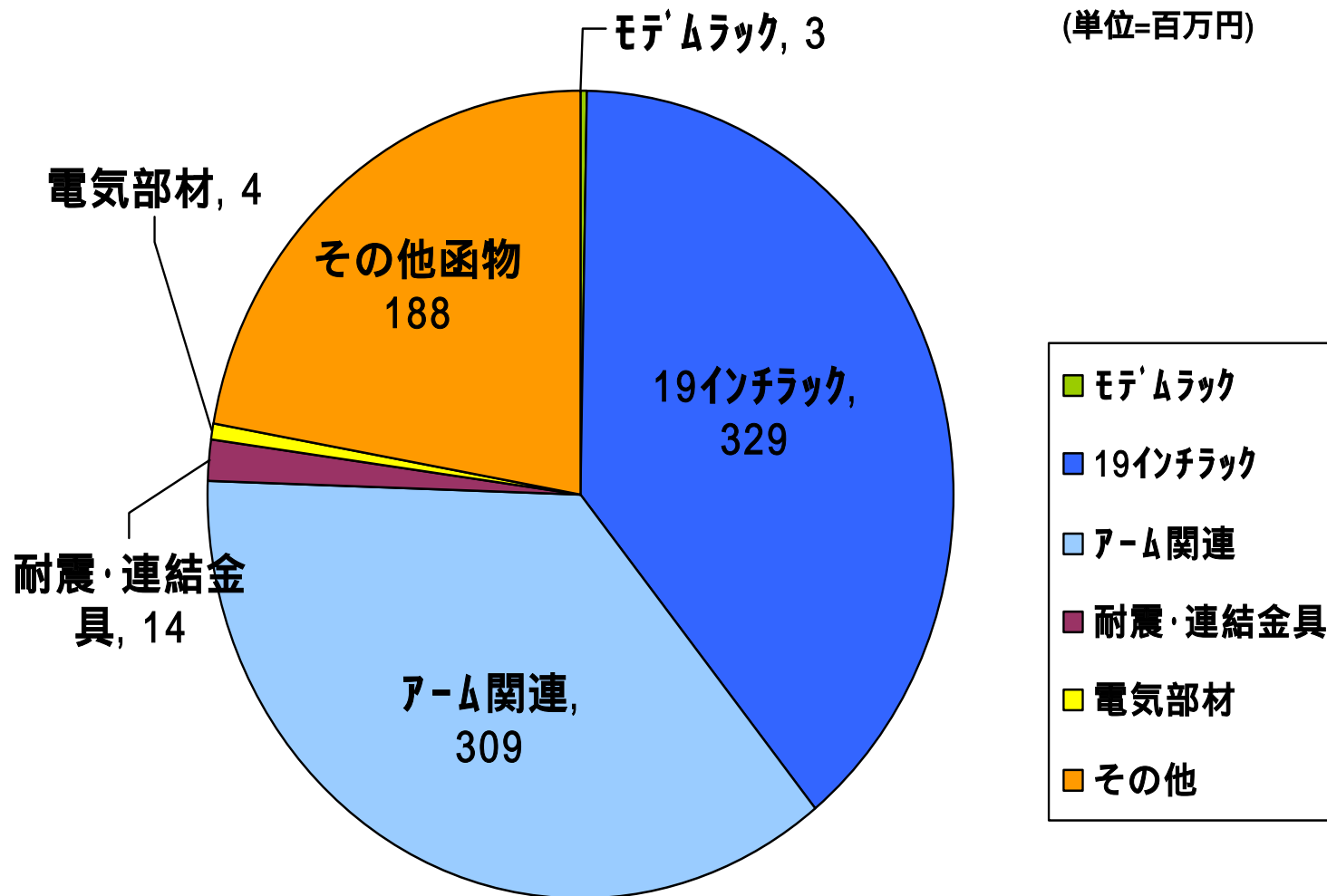
(単位:百万円)



- 磁気テープ
- 集積回路
- 通信関連
- その他
- 機械設備
- 在宅介護サービス
- 地域密着型介護サービス

第53期中間 売上高
売上高 1,170百万円

(通信関連の詳細)



個別事業の検証：ソリューション事業 部

(小型・大型ディスプレイ・デジタルサイネージ用筐体)

価格競争の激化や市場環境の悪化により売上高
及び利益が減少

付加価値の高い製品の販売は好調だったが、売上及び
利益の減少分を全てカバーするには至らず

大型液晶モニターの本体は引き続き好調



10

個別事業の検証：ソリューション事業 部

(サーバーラック・セキュリティ製品等)

主力製品である19インチラックは競争激化により収益力低下

まとまった大口案件の受注が下半期へシフト

全体的に設備投資の影響を受けてしまった

材料費等の価格見直し等によるコスト削減を実施

経費削減等による売上総利益改善



個別事業の検証：介護事業部

(居宅介護・施設介護)

居宅介護

- ◆ 介護支援及び訪問介護では顧客が減少 = 売上高・利益減少へ
- ◆ 新規事業(訪問看護ステーション)立上に伴う費用の発生
- ◆ 通所介護においては、地域認知度向上等により引き続き好調

施設介護

- ◆ 通所介護サービスは順調に利益を確保
- ◆ 認知症対応型共同生活介護では利用者退去後の新規入居者確保の遅れ
- ◆ 利用者の入院等による施設内でのサービス提供の減少

下期の施策 (メーカー事業)

- ◆ **メーカー事業強化による収益確保へ**
 - 小量多品種を基本とした『モノづくり』
- ◆ **市場スピードへの対応**
 - 顧客の要望に応じたオーダーメイド型製品
- ◆ **コスト削減による利益転換へ**
 - 材料費価格の見直しや経費削減の実施

下期の施策

(ソリューション事業 部)

- ◆営業体制を強化し、新規顧客開拓や新製品販売に注力
- ◆デジタルサイネージや大型液晶モニターの拡販
- ◆FORVICEブランドの強みを活かした提案の強化



- 金融機関・産業系・医療機関・教育機関へのアプローチ
- 視認性や安全性及び耐久性で他社との差別化

下期の施策

(ソリューション事業 部)

◆ ネクストソリューションへ注力

『 グリーンITラック 』

- 地球温暖化防止を主眼にした高性能製品
- CO2削減へ……IT企業としての責務



『 フォービストラカ 』

- セキュリティ対策を含めたトータルソリューション = 情報漏洩防止

『 AEDマウントラック 』

- 救命対策製品 = AEDの普及や社会貢献のために
- コンテンツを利用した情報発信による顧客サービスの向上



『 免震スライダー 』

- 荷物の落下による人身被害・資産破損リスクを軽減 = BCP/BCM対策

下期の施策 (居宅介護・施設介護)

- ◆ 介護ビジネスの需要は年々増加傾向
- ◆ 収益性の低い訪問介護の見直し
 - 既存サービスの稼働率向上へ
 - 経費削減、人員等の合理化により利益確保
- ◆ 新規事業に注力(訪問看護)
- ◆ 介護予防運動を目的とした通所介護の利用者拡充
- ◆ 人材戦略の強化
 - 慢性的な人材不足に対し、人材確保及び定着を図る

下期の施策

(連結子会社:フォービステクノ株式会社)

- ◆ 開発案件に対しスピードある対応
- ◆ 徹底した経費削減によるコスト競争力の強化
- ◆ 大型液晶モニター関連製品の生産対応
- ◆ 生産性向上を目的とした人材育成

お問合せ先・ご注意事項



～ IRに関するお問合せ先～
日本フォームサービス株式会社
企画IR室

TEL: 03-3636-0011 / FAX: 03-3636-0089

<http://www.forvice.co.jp>

【注意事項】

本資料に記載された内容は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により、これら見通しとは異なることがあります。

当資料の転載は不可といたします。